

# サモアで 見たこと 感じたこと

▼日曜日の早朝、起きて外に出ると、豚が木の枝につるされていた！サモア伝統のウム料理を作る準備のため。豚が調理されていく手順を見るのは、気が引けたが、命・食への有難さを感じた。(宮澤)



▲お風呂・洗濯・水汲み…村の生活用水を確保する大切な場所。「ここでお風呂！？」と初めは戸惑ったが“郷に入るとは郷に従え”。慣れると開放的でした。(横矢)



▶ホームステイ先の赤ちゃん。サモアの子どもたちは、みんな目が大きくパッチリしているが、この子は別格！(宮澤)



▶10時半頃の昼食。食べたばかりの朝食と心づくしに胸が一杯でせっかくのご馳走が食べられず残念。(岩見)



◀ホームステイ2日目にボートで訪れた小さな島。フレンドリーな看板犬(?)たちがお出迎え。(岩見)

- ▶ 歓迎のアヴァの儀式が行われた神聖なファレ(サモアの伝統的な家屋)。まさか夜にここに布団が敷かれ、私の寝るところになるとは思いませんでした…。(松本)



- ◀ 「私たちは、鶏とタロイモとウルを持っているけど、あなたは何を持っているの？」と聞かれた時「何にも持っていないので全部スーパーで買う」私は生きる為に必要な物を人に依存してるなと思いました。(東出)

- ▶ サモアの児童・生徒たちが日本のことをよく知っていることに驚きました！カリキュラムにドナー国である日本について学ぶことが組み込まれているようです。(東出)



- ◀ ホームステイ先の人のがたまたま小学校の先生で、急遽その学校へお邪魔させていただきました。普通の田舎の学校の様子が見られてよかったです。みんな温かく迎えてくれました。(石上)